

櫻井 正興 (埼玉)



画室・閑あり (1997 年) F130



悠久の街 (2005 年) F150

〔画室・閑あり〕

風景画ばかり描きつづけていた時に、ふと画室へ入った時、新鮮な感覚をおぼえ、そこにある物に目をひかれ描きたくなった時の作品です。画面構成を考えそのままの形を描くのではなく自分なりに工夫したつもりです。同じような色合いが多くなってしまいもう少し追究すれば良かったと思います。反省すべき点が多くありました。

〔悠久の街〕

18年前、マルタ共和国を旅行した時、自分の目でしっかりと見た事、感じた事、永い歴史や文化そして生活・建築物など全てが印象に残っております。

聖ヨハネ騎士団の活躍や教会などその素晴らしさに圧倒され、旅行から帰りすぐに描き始めた作品です。実際に見て感じた物をしっかりと表現したいと強く思い必死で描き上げた記憶があります。直接見て感じたものを表現する事がいかに大切であるか思い知らされた作品です。

今年の第63回展に出品した『追想 マルタⅠ・Ⅱ』は、記憶を思い出しての作品ですので力強さに欠け表現が不十分だったと反省しております。

第12回蒼騎展 (1972 年) 会員推挙
審査委員 文部科学大臣奨励賞